

参加までの流れ

- 1
- 2
- 3
- 4
- 5

下記「参加申し込み」に記載の専用サイトにて参加申込してください。

申し込み完了後、24時間以内に、登録されたメールアドレスに申込完了メールを送信しますので、必ずご確認ください。

申込完了後、10月中旬以降に参加費等振込のご案内をメール送信します。
振込口座・振込期日等はメールにてご確認ください。

ご入金確認後、開催1~2週間前をめどに最終のご案内をメール送信します。

メール内容をご確認いただき、お申込者自身で参加券をダウンロードのうえ、大会当日、会場受付にご提出ください。

※各種ご案内が届かない場合は、名鉄観光サービス（株）MICEセンターへご連絡ください。

参加申し込み

参加申込は専用サイトよりお申し込みください。

<http://www.mwt-mice.com/events/2024hoikushikai57>



参加登録の
お申し込み締切

令和6年

10月4日(金)

※宿泊のお申し込みも同専用サイトよりお申し込みできます。詳細は専用サイトにてご確認ください。

専用サイトへは全国保育士会ホームページの「研修会」からもアクセスいただけます。

全国保育士会トップページ ▶ 研修会 ▶ 全国保育士会研究大会 <https://www.z-hoikushikai.com/>

- 専用サイトで、参加申し込みが完了された方には、登録いただいたメールアドレスに参加登録完了のメールが配信されます。

注1: 参加申し込み完了後、24時間以内に申込完了メールが届かない場合は、名鉄観光サービス（株）MICEセンターまで必ずご連絡ください。

注2: お使いのパソコン等でセキュリティのためメールの受信拒否設定をされている方は、@mwt.co.jpドメインからのメールが受信できるようあらかじめ設定してください。
- 参加申し込みの登録操作方法は、専用サイトのトップページをご確認ください。
- 締切日令和6年10月4日（金）までの変更・取消は参加者ご自身にて専用サイトで変更等の操作をしてください。
- 締切日以降の変更・取消は、専用サイトのお問い合わせフォームからの送信、または名鉄観光サービス（株）MICEセンターまでご連絡ください。
- 参加費入金後の参加取消は原則として返金対応を致しかねます。
- なお、10月4日（金）以降の参加取消については、ご入金の有無にかかわらず参加費を申し受け、大会終了後の資料送付をもってかえさせていただきますので、予めご了承ください。

留意事項

個人情報の取り扱いについて

- 参加のお申し込みにあたりご提供いただいた個人情報は、本大会の運営・管理の目的に限って使用します。
- なお、本大会の申込受付等に関する業務を委託する名鉄観光サービス（株）MICEセンターには、上記の目的のため、情報を共有します。

お問い合わせ先

・お申込みに関するお問い合わせ先・

名鉄観光サービス（株）MICEセンター
第57回 全国保育士会研究大会 申込受付係

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル

TEL. 03-3595-1121 (受付時間：平日10:00～17:00)
FAX. 03-3595-1119 土日祝祭日休業

・研究大会の内容に関するお問い合わせ先・

全国保育士会事務局
(下立、安藤)

〒100-8980 東京都千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
社会福祉法人全国社会福祉協議会 児童福祉部内

TEL. 03-3581-6503 FAX. 03-3581-6509
E-mail: hoikushikai@shakyo.or.jp
ホームページ: <https://www.z-hoikushikai.com/>

第57回

全国保育士会 研究大会

開催要項

11月21日木・22日金

高知県立県民文化ホール 他

〒780-0870
高知県高知市本町4丁目3-30 他



子どもの現在と未来を支える
保育の実現 子どもは未来のたからやき!!
～高知で一緒に学ぼうや～

近年、核家族化や人口減少等の影響とともに子育て家庭と地域のつながりの希薄化により、子どもや子育て家庭が抱える課題に気づきにくい状況にあります。そうしたなか、令和5年度に「こども基本法」が施行されるとともに、「こども家庭庁」が創設され、「こどもまんなか社会」をめざした取り組みが進められています。また、令和6年度には改正児童福祉法が施行されるなど、保育現場や子ども・子育て家庭をとりまく状況は大きな転換期を迎えてます。

日々子どもの育ちを支えている保育士・保育教諭等は、自身の持つ専門性とその重要性を改めて認識するとともに、多職種・多機関とも連携した支援の展開につなげるなど、地域の子育て支援の中核を担う存在として活躍することが期待されています。

加えて、保育士・保育教諭等の専門性を地域に積極的に発信することで、保育の仕事の正しい理解を促進するとともに、保育人材の確保・育成・定着や保育者が安心して働き続けられる職場づくりを進めることも必要です。

子ども一人ひとりの最善の利益を尊重し、豊かな育ちを保障するために、全国の保育関係者が集い、保育者一人ひとりが知識や技術を向上させるとともに、保育の研究を深めていくことを目的として、本研究大会を開催します。

主催

社会福祉法人全国社会福祉協議会・
全国保育士会／
全国保育協議会／高知県保育士会

実施主体

全国保育士会 高知県保育士会

後援(予定)

こども家庭庁 高知県 高知市
社会福祉法人高知県社会福祉協議会
高知県保育所経営管理協議会
高知市民営保育所協議会

プログラム

11月21日木

時 間	内 容
12:00~	受付開始
12:40~12:55 (15分)	オープニングアトラクション よさこい鳴子踊り
13:00~14:00 (60分)	開会式・式典 ・開会宣言 ・物故者慰靈 ・倫理綱領唱和 ・齊唱「私たちがいるんです」 ・主催者挨拶 全国保育士会 全国社会福祉協議会 全国保育協議会 高知県保育士会 こども家庭庁 高知県 高知市 高知県社会福祉協議会 高知県保育所経営管理協議会 高知市民営保育所協議会 ・臨席者紹介 全国保育士会名誉委員 等 ・永年勤続保育士への感謝状贈呈 ・大会アピール案採択
14:10~14:40 (30分)	基調報告 「子どもの現在と未来を支える保育の実現」 全国保育士会 会長 村松幹子
14:40~15:00 (20分)	休憩
15:00~16:00 (60分)	行政説明 「子ども・子育てをめぐる国の動向（仮題）」 こども家庭庁 成育局 保育政策課
16:05~17:05 (60分)	記念講演（トークショー） 「幼少期の好奇心と遊びと絵本」 絵本作家 柴田 ケイコ 氏
17:10~17:15 (5分)	全国保育士会・全国保育協議会 大会一本化について
17:20~17:30 (10分)	次期開催県あいさつ

参加対象・人数 | 保育関係者、学生等 1,500人

参 加 費 | (会 員) 15,000円
(会員ではない方) 20,000円
(学 生) 5,000円

参加申込み締切日 | 令和6年 10月4日 金

全国保育士会研究大会（全国保育士会）と
全国保育研究大会（全保協）との一本化について

全国保育士会と全国保育協議会が協働し、保育士・保育教諭等の専門性を高め、保育所・認定こども園等が子ども・子育て支援に欠かすことのできない社会資源として、地域の人々からのさらなる信頼と支持を得ることをめざし、研究大会のさらなる質の向上に向けて、令和7年度から全国大会を一本化し、「全国教育・保育研究大会」として開催します。

全国保育士会では、令和5年度より都道府県保育士会からの申請[※]に基づき、都道府県に対し「待遇改善等加算Ⅱにかかる認定研修実施主体」の申請を行っています。

*指定都市がある都道府県は、指定都市保育士会と調整のうえ申請
都道府県が「待遇改善等加算Ⅱにかかる認定研修実施主体」として全国保育士会を認定した都道府県にある「認定こども園」においては、全国保育士会が実施する研修を受講した時間を認定研修の修了すべき研修時間のなかに積算することができます。都道府県の認定状況については、全国保育士会のホームページをご確認ください。なお、上記の取り扱いは、「認定こども園」のみが対象となります。

オープニングアトラクション

よさこい鳴子踊り

- ①子どもたちによる「よさこい鳴子踊り」
- ②「とらっくよさこい（ちふれ）」による演舞
(2023年よさこい祭り 大賞チーム)

とらっくよさこい（ちふれ）

2023年、第70回よさこい祭りにおいて、最優秀賞「よさこい大賞」を受賞し、前回大会の第66回から二連覇を達成。チームコンセプトは「踊る人も観る人も一緒に喜び楽しみ合えるチーム」。毎年、真夏の高知で開催される「よさこい祭り」では、そのコンセプトどおり、総勢150人の踊り子が「よいさ！ほいさ！」のテンポよくノリのよいフレーズと壮観な演舞で、沿道の観衆を盛り上げ、毎年のテーマに沿った世界観を「楽曲」「衣装」「振り付け」の整合性で表現。その隊列美が創りあげる一糸乱れぬ壮観な景色もまた圧巻で、とらっくよさこい独自の世界感に引き込みます。



記念講演（トークショー）

柴田 ケイコ 氏

高知県生まれ、現在も高知で活動中！

2002年よりフリーイラストレーターとして書籍・広告・雑貨など、幅広いジャンルで活躍するほか、2016年に初絵本「めがねこ」（手紙社）で絵本作家デビュー。

絵本作品に、

- 「ぼめちゃん」シリーズ（白泉社）
- 「パンどろぼう」シリーズ（KADOKAWA）
- 「しろくま絵本」シリーズ（PHP研究所）
- 「なまけていません。」（大塚健太／文 パインターナショナル）

最近では、

- 「パンダのおさじとフライパンダ」（ボプラ社）

などがある。

第16回MOE絵本屋さん大賞2023で、大賞＆3位W受賞。



©shibata keiko illustration

サイン会を実施します!!

大会当日に、該当の書籍を購入いただいた方のなかから
抽選でサイン会への参加券をプレゼント!!

「保育活動専門員」認定制度の実施について

全国保育協議会（全保協）および全国保育士会の各研修会では、受講することで得られる研修ポイントを設定し、一定ポイント以上を獲得した方に対して、認定証を発行する認定制度を実施しています。
令和6年度は下記研修会がその対象となります。また、あわせてブロック保育協議会・ブロック保育士会が主催の研修会についても一部対象に含まれています。

全国保育協議会 ①教育・保育施設長ステージアップ研修
主催大会・研修会 ②公立保育所・公立認定こども園等トップセミナー
③全国保育研究大会
④認定こども園研修会
(※令和6年2月時点)

全国保育士会 ①主任保育士・主幹保育教諭特別講座
主催大会・研修会 ②全国保育士研修会
③「保育スーパーバイザー」養成研修会
④全国保育士会研究大会（本大会）
⑤食育推進研修会
(※令和6年2月時点)

*本制度の詳細は全国保育協議会のホームページ
(https://www.zenhocho.gr.jp/) をご覧ください。

22日金

9:00~9:30 受付 9:30~16:00 分科会

第1 分科会 「子どもの発達と環境（3歳未満児）」

助言者：社会福祉法人真生会理事長
同法人白百合心理・社会福祉研究所 所長
青木 紀久代 氏

子どもの育ちをともに喜び合う手作りおもちゃの取り組み

岐阜県 岐南さくら保育園
森本 郁枝 氏 中島 愛子 氏

乳児期の食事場面における保育者の援助と環境構成について
徳島県 社会福祉法人石井福祉会 いしいキッズ
小井田 友美 氏 久米 温子 氏

第2 分科会 「子どもの発達と環境（3歳以上児）」

助言者：大妻女子大学 名誉教授
大阪総合保育大学大学院 特任教授
阿部 和子 氏

子ども主体の保育を考える（3歳以上児）

相模原市 相模原市保育士会
鴨原 万葉 氏 中矢 葉子 氏

異年齢保育を取り入れて
～居場所を見つける～
広島県 社会福祉法人大心会 宮ヶ迫保育園
若野 文江 氏

第3 分科会 「配慮を要する子どもへの保育」

助言者：一般社団法人親と子どもの臨床支援センター
代表理事 帆足 曜子 氏

共に支え合いながら生きる共生社会の実現に向けて ～配慮を要する子どもへの支援充実のための基礎基本～

青森県 社会福祉法人並木福祉会 並木保育園
笹原 芳彦 氏 中野 正子 氏

保育者が与える子どもへの影響
～配慮を要する子どもへの“ていねいな保育”について考える～
奈良県 香芝市社会福祉協議会 関屋こども園
松本 薫 氏 古澤 優里 氏

第4 分科会 「保育のなかの食育」

助言者：上越教育大学大学院
学校教育研究科 臨床・健康教育学系
教授 野口 孝則 氏

わくわく！にこにこ！栄養士発信型食育！

～食べる力を育もう！楽しみながらお口育て！～
秋田県 社会福祉法人グリーンローズ グリーンローズでがた保育園
小田原 栄子 氏

家庭や保小中・行政と連携した食育活動
～食育ノートを活用して見えてきたもの～
熊本県 国照寺保育園
立山 久美子 氏 田中 清子 氏

第5 分科会 「健康及び安全」

助言者：大阪総合保育大学大学院
教授・学長 大方 美香 氏

健康な体

～日々の生活の中で心と体を動かす～

山梨県 山梨県北杜市保育協議会
加藤 美紀 氏 山田 美和 氏

1.2歳児の主体的で安全な保育を行う保育者の専門性
～ICTを用いた保育の専門性の向上～

福岡県 福岡県保育協会保育士会 調査研究部
高木 奈々 氏 江村 優 氏

第6 分科会 「保育所・認定こども園等における保護者支援」

助言者：神戸松蔭女子学院大学
神戸松蔭こころのケアセンター 客員所員
元神戸松蔭女子学院大学大学院 教授
寺見 陽子 氏

保護者を巻き込む保育と保護者支援

千葉県 川村学園女子大学附属保育園
山崎 久江 氏 浦野 里美 氏

保育所における外国にルーツをもつ子ども及び
保護者支援の在り方に関する研究（仮）
～多文化専任を軸とした保護者支援の在り方について～

広島市 広島市基町保育園 松本 智子 氏

第7 分科会 「地域における子育て支援」

助言者：名古屋柳城短期大学
教授 小嶋 玲子 氏

多機能型保育所における子育て支援 保護者と保育者の相互作用に注目して

埼玉県 (福) 梅花福祉会 幼保連携型認定こども園 コウガの森・梅花
小林 崇 氏

地域子育て支援力向上のためのネットワークづくりをめざす
～職員の子育て支援力の強化のための意識改革・子育て文化の伝承～
滋賀県 大津市立大平保育園
山崎 みどり 氏

第8 分科会 「専門性の向上をはかる取り組み」

助言者：文京学院大学 人間学部長・教授
同大学院 人間学研究科 教授
梶島 香代 氏

共に語り合い学び合い育ち合う研修の在り方

～地域における研究活動を通じた取組から～（仮）

石川県 小松市教育・保育協議会 研究部
中村 晶子 氏 萩田 優華 氏

若手保育士の保護者支援にかかる資質向上をめざして
佐賀県 東部地区保育会
久保山 久美子 氏 宮崎 恵美 氏

特別分科会 「自由発表」

司会・進行を本会副会長が行います。

*詳細は「特別分科会」発表募集要項をご確認ください。

手話通訳、要約筆記など、参加にあたってご要望があればご相談ください。